

こころ、はずむ、おいしさ。

エバラ

News Release

2021年10月13日
エバラ食品工業株式会社

日産“ルー”クスとエバラのカレー“ルー”がコラボ 「新たなおでかけ」を提案し地域活性化にも貢献

エバラ食品工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：森村 剛士）は、日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表執行役社長 兼 最高経営責任者：内田 誠）とコラボレーションし、オリジナルカレールー「NISSAN ROUX（ニッサン ルー）」を製作しました。カレールーは10月13日（水）からスタートするプロジェクト「走ってつくろう、家族のカレー DRIVE RECIPE MADE BY NISSAN ROOX」で限定配布されます。



日産自動車が提案する「走ってつくろう、家族のカレー DRIVE RECIPE MADE BY NISSAN ROOX」プロジェクトは、同社が「先進技術で、家族はもっと楽しめる」をキャッチフレーズに展開している軽自動車「ROOX（ルークス）」に乗って地元の食材を学びながら、ご当地食材を使ったカレー作りを提案するものです。当社は、遠出が難しいコロナ禍でも家族で楽しめる「新たなおでかけ」を提案するという企画内容に賛同し、オリジナルカレールー「NISSAN ROUX（ニッサン ルー）」の製作に協力しました。ご当地食材を使ったカレー作りを訴求することで、地元の魅力発見と家族の絆づくり、そして地産地消を通じた地域活性化にも貢献してまいります。プロジェクト詳細は、以下の日産自動車特設サイトをご覧ください。

特設サイト：「走ってつくろう、家族のカレー DRIVE RECIPE MADE BY NISSAN ROOX」

<https://www2.nissan.co.jp/SP/ROOX/ROUX/>

■ なぜ、日産とエバラが“カレー”を作ったのか

英語でソースを意味する ROUX（ルー）の綴りが、日産の軽自動車 ROOX（ルークス）と1文字違いであることから、カレーを作るおでかけを提案したいと、同じ横浜に本社を構える日産自動車から当社にお声がけいただきました。「NISSAN ROUX」は、当社のロングセラーブランド「横濱舶来亭カレーフレーク」をオリジナルパッケージでラッピングした特別仕様のカレールーとなっています。

■ 原料から製法にまでこだわった「横濱舶来亭カレーフレーク」

「横濱舶来亭カレーフレーク」は、「古きよき洋食店の味」をコンセプトに、厳選した原料を使用し、20年にもわたる知見に基づく徹底した温度管理のもと、手間ひまをかけ、直火で焙煎して作りあげました。小麦粉と良質なラードを高温に熱した直火釜で丹念に焼きあげ、果実や香味野菜、スパイスをブレンドしています。フレークタイプで溶けやすいことも、こだわりのポイントです。



本件に関するお問い合わせ

■ 報道関係の方のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 コミュニケーション部 広報 IR 課

TEL 045-226-0234 / FAX 045-650-9025 / ALL_KOUHOU@ebarafoods.co.jp

■ お客様のお問い合わせ

エバラ食品工業株式会社 お客様相談室 TEL 0120-892-970（フリーダイヤル）